

学年の集い 振り返る、聞く、学ぶ、行動する 校長 Sr.大山 江理子

例年より早い梅雨明けと共に猛暑となりました。学校ではマスクの着脱や水分補給などに注意して、熱中症対策に努めます。ご家庭でもどうぞ十分な休養など、体調管理を心がけてくださるようお願いいたします。夏休みまでの期間を充実して過ごしたいものです。

夏休み前の各学年の集いの時期にもなりました。3クラス集まって、4月からの生活を振り返ります。この集いでは、各自が生活の振り返りをして、自分の歩みを見直すことと、学年の仲間の振り返りを聞いて、気づきを得ることの2つに意味があります。振り返りは反省とも、単に思い出すこととも異なります。ふり返りは、何かのできごとについて、大事なことは何だったのかと考えてみることもと言えます。良かったことが見えてくることもあれば、課題が見えてきて、これからは、と新たな気構えへと向かうこともあります。

良かったことに気づくと、うまくいかなかったことに向き合う力となります。そして、うまくいかなかったことについて正直に見つめることができると、子どもたちの心はすっきりと解放されていきます。各学年の集いを聞いていると、学年ごとのポキャブラリーの違いに気づかれます。だんだんと漢字の熟語を使って書いていることが、耳にする言葉からわかります。抽象的な概念を使って自分を振り返ることができるようになり、できごとの奥にある自分の気持ちや考え方を表現していきます。

言葉を使って自分の内面を深く探っていくことは大切な作業です。同時に、学年の集いではお互いに発表し合うことから学びます。たとえば、うまく行かなかったことに対して、工夫してみた友だちの経験を聞くと、納得したり、やってみようと思わされたりすることも多いものです。自分の書いたものを発表すること、友だちの発表を聞くこと、そして、聞いたことから感じ取り、考えた自分の意見を発表すること、これらを通して自分を深めます。この先にあることは実行してみることです。学年の集いは生活を通しての大切な学び合いの場です。



7月の予定

- 4日(月) ハイチデー、6年卒研デー
1年・転入・編入生保護者会
- 5日(火) 私学半日研修
(3限まで授業、午後家庭学習)
- 12日(火) 面接日① 午前授業
- 13日(水) 面接日② 午前授業
- 14日(木) 午前授業
- 15日(金) 7月の会・大掃除(午前授業)
- 20日(水) ~ 21日(木)
4ゆり校外学習(不二・御殿場)
- 23日(土) ~ 24日(日)
4ばら校外学習(不二・御殿場)
- 24日(日) ~ 25日(月)
4きく校外学習(不二・御殿場)

9月の予定 (前半)

- 1日(木) 9月の会
(午前授業・3,4限平常授業)
- 5日(月) 1年・転入・編入生保護者会
- 6日(火) ~ 7日(水)
6ゆり 校外学習(清里)
- 7日(水) ~ 8日(木)
6きく 校外学習(清里)
- 8日(木) ~ 9日(金)
6ばら 校外学習(清里)

大自然が教えてくれたもの

感染症への対策をとりながら、今年度は様々な行事に取り組んでいます。運動会に続き6月の初めには、1泊2日、1クラスずつ、1部屋の人数を半分にして、3年ぶりに5年生の校外学習を実施しました。清里の大自然の中で五感を働かせて自然の営みや生命の尊さを感じ、またクラスの友だちの新たな一面を知り、短期間でしたが内容の濃い充実した校外学習となりました。



環境プログラムは、マスクを外し爽やかな空気を身体いっぱい

に吸うことから始まります。サラサドウダンツツジの蜜は甘く、何度も何度も手にのせては舌で味を確かめ、笹船を作って川に流しながら、この水が9日後には静岡県まで運ばれていくことに驚きの声をあげていました。森の中を歩き、生き物の残した足跡や角などから目に見えない動物の生きる姿を想像することは、動植物にとって大切な森をどう守っていくのかを考えるきっかけになります。自然に対する畏敬の念を抱いた子どもたちが、これから環境問題とどう向き合っていくのか、どのような行動に繋げるのか期待したいと思います。



7月には4年生が御殿場と姉妹校の不二聖心を訪ねます。そして、9月には再び6年生が清里に行きます。自然とゆっくり対話する中で、それぞれが次に繋がる学びを得ていくことでしょう。

—保護者の感想から—

- ◆班で協力する場面が多くあり、学校では関わりの少ないお友だちの良い面をたくさん見つけ、新たな友情を育んだようです。
- ◆荷物の準備から片付けまで全て自分で行き、自立心が生まれ成長を感じました。
- ◆帰宅するなり話が尽きず、とても楽しく充実した時間だったことが伝わってきました。
- ◆お小遣いのやりくりは大変だったようですが、家族皆に1つずつお土産を買って来てくれ、ひとつひとつに娘の思いが詰まっていることを知り温かいものを感じました。

—児童の感想から—

- 命を感じた。寒さに耐え毛をはやすもみの葉や山から流れて来る湧き水さえも、みんな生きていた。
- 観光地と思ったが、いろんな人の思いやその土地ならではの自然や特色が詰まっていた。
- 意外と友だちのことを知らないことに気づいた。仲が深まって嬉しかった。
- 好き嫌いがあったが、思いきってチャレンジしたら、実は美味しかった。



【お知らせ】 夏休みに転居をお考えの方で、既に住所・電話番号等がお決まりの方は、夏休み前に変更届をご提出ください。未定の部分がある方は、9月以降で結構です。